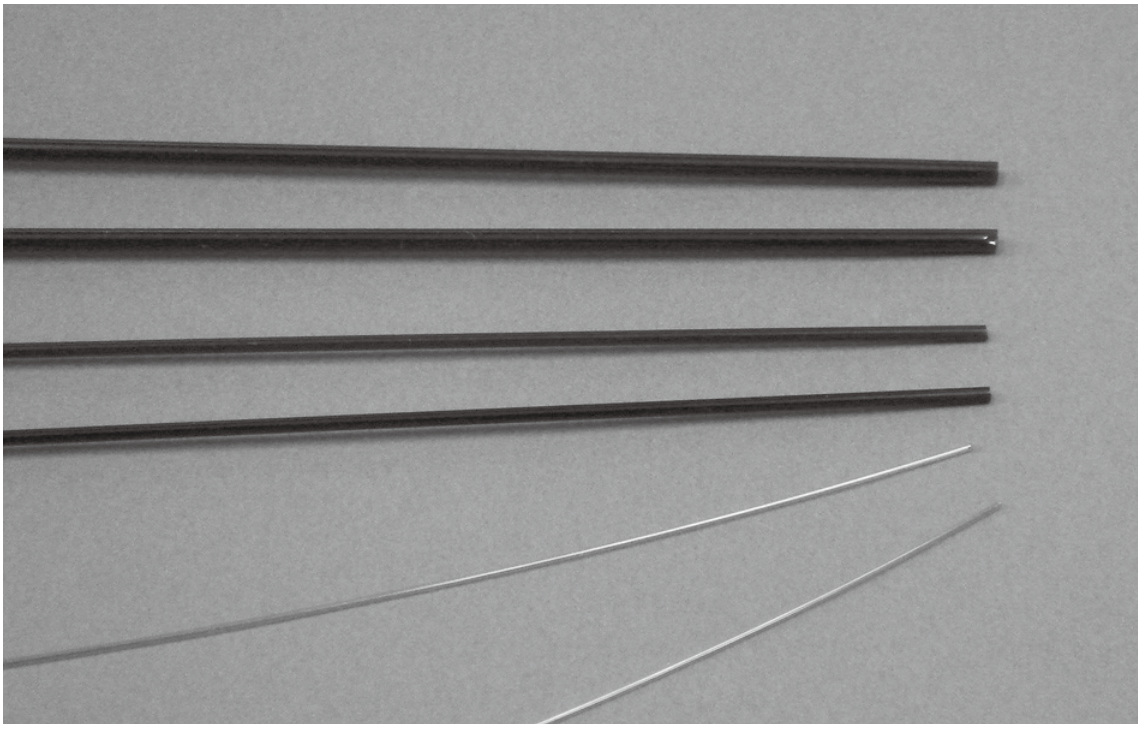
ポリイミドチューブ



■ポリイミドの耐寒耐熱性は－269℃～＋400℃

数々の新素材誕生のきっかけとなったNASAの宇宙開発計画。ポリイミドもその1つです。初期の用途は、宇宙ロケット、軍用機、ミサイルなどの特殊な分野に限られていました。しかし現在では、ワニス、フィルム、成型品として製品化され、産業界のあらゆる分野で、その可能性に大きな期待が持たれています。

■耐熱性

常用で220℃、短時間では400℃にも耐えます。熱硬化性のため800℃以上では炭化。炎を上げない自己消化性を備え、しかも有毒ガスを発生しないため、安全性でも優れています。

■シームレス

せっかくの優れた耐熱特性も、接着剤を使ったスパイラルチューブでは熱で剥がれる心配があります。ポリイミドチューブは一体成型のシームレスタイプですから安心です。

■耐屈曲性

特殊な多重構造になっているため、衝撃に強く、折り曲げを繰り返しても、剥離したり破れたりするおそれがありません。可動部分の御使用にも安心です。

ポリイミドチューブ

■薄い

引張りに強く腰のある樹脂ですから、最少内径0.2mm、厚さ0.04mmのチューブも可能です。微小な部分の配線を必要とする電子機器、医療機器等でもスペースの心配は不要です。

■接着性

ポリイミド樹脂は接着性に優れているほか、アルカリ以外の薬品や放射線に強いという性質を持っています。このため化学工場や原子力発電施設にも、新たな可能性を提供します。

■作業性

腰が強く、かつ滑らかで摩擦が少ない樹脂のために、線通し作業が手早く簡単にできます。また、優れた耐熱性は、ハンダ付作業にも安心でき、量産行程をスムーズに流します。

ＰＩＴ-Ｓタイプ					
商品コード	公称内径［mm］	内径許容差［mm］	標準厚さ［mm］	標準外形［mm］	長さ
300P	0.2	±0.03	0.04	0.28	1 m
301P	0.25	±0.03	0.04	0.33	
302P	0.3	±0.03	0.04	0.38	
303P	0.35	±0.03	0.04	0.14	
304P	0.4	±0.03	0.04	0.48	
305P	0.5	±0.04	0.06	0.62	
306P	0.6	±0.04	0.06	0.72	
307P	0.7	±0.04	0.06	0.82	
308P	0.8	±0.05	0.06	0.92	
309P	0.9	±0.05	0.06	1.02	
310P	1.0	±0.06	0.06	1.12	
311P	1.2	±0.06	0.06	1.32	
312P	1.4	±0.06	0.06	1.52	
313P	1.6	±0.08	0.06	1.72	
314P	1.8	±0.08	0.06	1.92	
315P	2.0	±0.1	0.06	2.12	

※（1）標準品の長さは1mです。
※（2）PIT-Kはカプトン（ポリイミド）フィルムを使用。
厚さは200F（0.05mm）が標準ですが、150F（0.038mm）及び300F（0.075mm）の製品も製造します。（受注生産）